

AI技術の導入によって、
肺病変の検出がより正確になりました！

その名も…

CXR-AID



【CXR-AIDの特徴とポイント3点】

撮影した胸部単純X線画像を自動解析し、結節・腫瘤影、浸潤影、気胸が疑われる領域を検出しマーキングします。その領域を医師が再確認することで、見落とし防止を支援します。

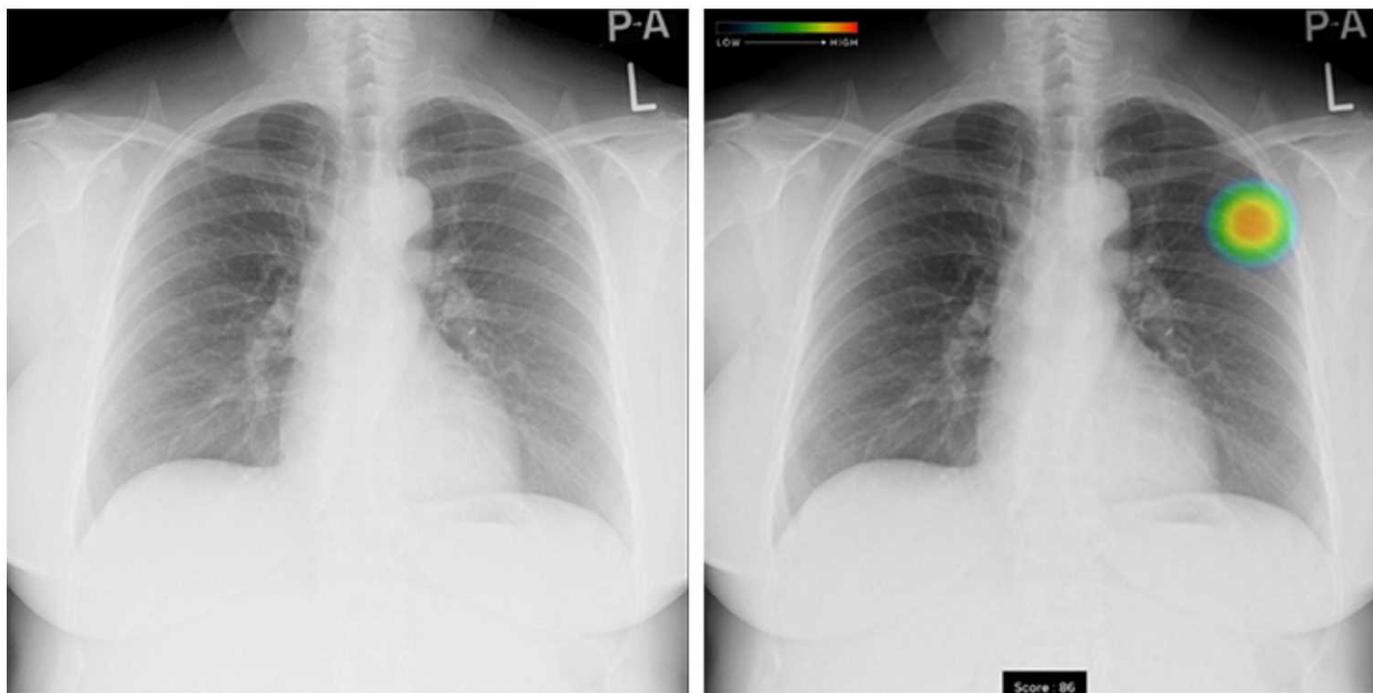
Point!



- ・ 主要な異常所見の場所と確信度をHeat Map表示
- ・ 確信度は天気予報の降水確率のように、異常領域の存在可能性を示唆
- ・ 主要な異常所見である結節/腫瘤影、浸潤影、気胸の検出をサポート

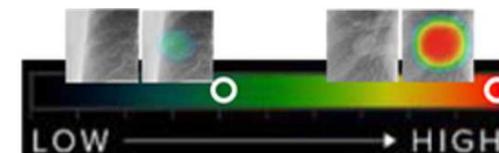
主要な異常所見の場所と確信度をHeat Map表示

解析結果の確信度(0-100)に応じて、異常所見領域に重なるようにカラー表示されます



ヒートマップ表示機能

ソフトウェアが異常領域の解析を行います。
解析結果の確信度に応じて、領域に重なるように
カラー表示されます。



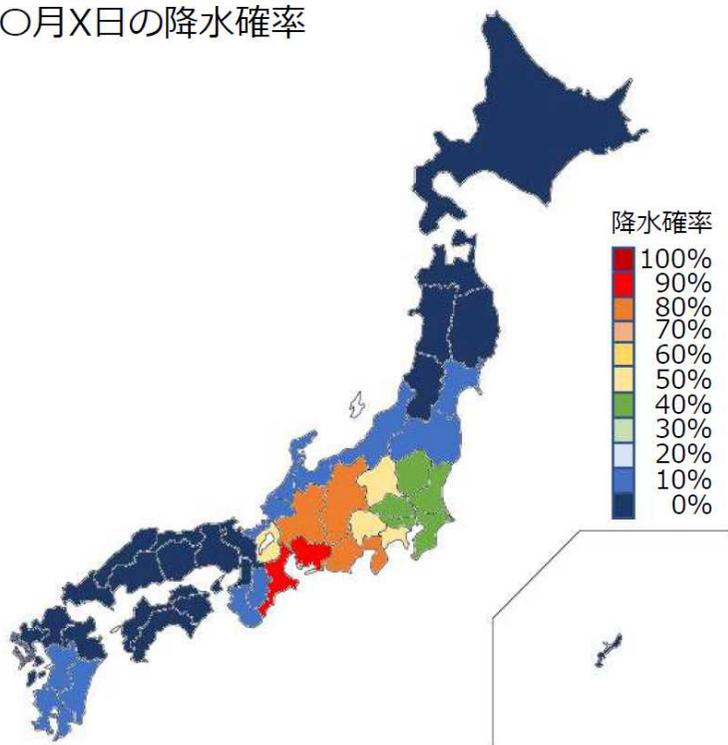
スコア表示機能

Score : 86

画像単位の解析結果として、画像内の確信度の最大値が数値で表示されます。

確信度は天気予報の降水確率のように、異常領域の存在可能性を示唆

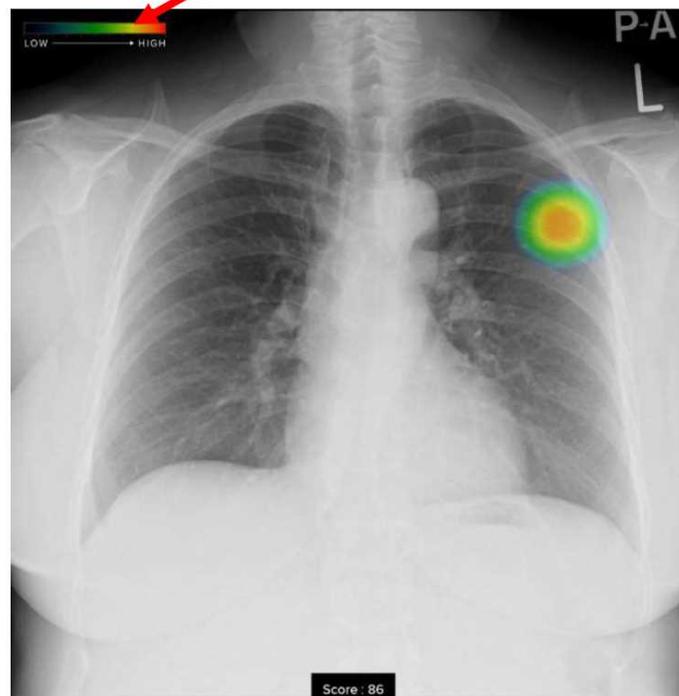
〇月X日の降水確率



【降水確率】

様々な気象条件を元にして、雨が降る確からしさを表す指標

Heat Mapインジケータ



【確信度】

学習させた症例パターンを元にして、結節影/浸潤影/気胸の陰影パターンである確からしさを表す指標

主要な異常所見である結節/腫瘤影、浸潤影、気胸の検出をサポート

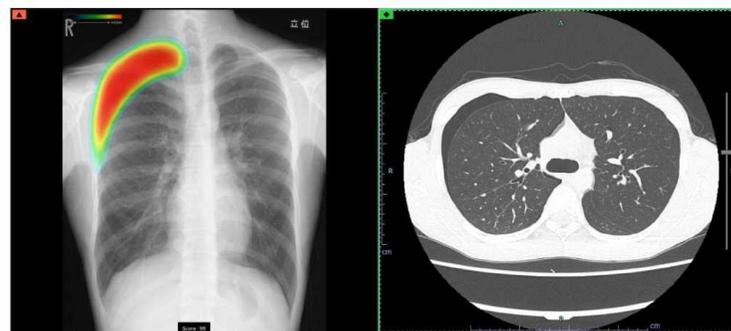
本ソフトウェアの検出対象は、主要な肺疾患の画像所見である結節・腫瘤影、浸潤影、気胸の3所見です。健康診断や日常診療などにおけるさまざまな胸部単純X線検査で幅広く活用いただけます。

結節/腫瘤影



X線画像に写る楕円形の陰影で、肺がんが疑われる所見です。

気胸



浸潤影



境界の不明確な陰影で、主に肺炎や結核などの感染症に見られる画像所見です。

肺に穴が開くことで肺がしぼんでいく病気。胸部X線画像では、肺と胸腔の間に空気領域が認められます。